

問 交流館の電気料、高すぎるのでは

答 電気料低減のため工夫している



光風会
えり 恵利 議員

問 歴史と未来の交流館の電気料は4割増の補正で1404万円に。これは令和2年度の役場庁舎全体の電気料1525万円に近く、東海中・南中を合わせた1121万円より約300万円高い。

答 常時換気など使用実績が想定を上回ったため増額補正。無駄のない工夫をしている。

問 24時間空調管理しなければならぬ文化財とはなにか。

答 旧中央公民館や他の施設に置いていたものの一部を空調管理して収蔵した。



交流館の電気料は、他自治体の博物館等と比べてかなり高いのはなぜ？

問 * たんぽぽくらぶへの通級生はこの数年20名前後と横ばいだが、消耗品の予算は年々減少し年間7万円である。子どもたちに必要な教材やコロナ対策の手洗い洗剤、消毒液等も含まれており厳しい運営と聞く。誰もがしっかりと学ぶことができる予算付けが必要。

答 通級生が安心して十分活動ができるよう予算の拡充を検討する。

問 不登校生徒への予算、年々減少

答 来年度は予算の拡充を検討

問 広報紙の配布はどう対応するか

答 次年度からは民間業者に委託



新政とうかい
お 越智 たつや 辰哉 議員

問 現状、広報とうかいはシルバー人材センターにて全戸配布しているが、会員の高齢化などの影響から配布困難な地域が出ている。今後の広報紙配布はどう対応するのか。

答 平成19年度からシルバー人材センターが、広報紙の全戸配布を行ってきた。しかし、会員の高齢化などが原因で次年度以降の請負ができない旨の申し出があった。今後の広報紙のあり方を検討した結果、その効果や近隣市町村の状況を踏まえ、広報紙の「全戸配

問 広報紙配布を行う会員のなかには、自身の健康づくりや生きがいでの配布しているという声もある。この点をどう考えるか。

答 現在、広報紙の配布に係る会員は70名。うち継続したいという方は26名いるとのこと。希望者には賃金などの諸条件にもよるが、新たな業者で引き続き雇用してもらえようように調整していきたい。

問 広報紙配布を行う「布」は令和4年度以降も継続すべきと判断した。配布業者は年度内の競争入札で決まる予定となっている。



毎月2回、ご家庭のポストに広報紙が届くことは変わらないが…